

埼玉県景気動向指数

令和5年(2023年)11月分の概要

令和6年1月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（CI一致指数）は、改善を示している。

2 指数の動き

- 11月のCIは、先行指数：111.1、一致指数：78.2、遅行指数：81.4となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して3.7ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、4.47ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は、1.20ポイント下降し、3か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して3.5ポイント下降し、4か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.63ポイント下降し、6か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.20ポイント下降し、5か月ぶりの下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.3ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、前月と比較して横ばい、7か月後方移動平均は、0.29ポイント下降し、11か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.25
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.64
C4: 県有効求人倍率(除学卒・就業地別)	-0.61
C3: 県投資財出荷指数	-0.60
C1: 県生産指数(製造工業)	-0.57
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.55
C8: 県生産財出荷指数	-0.33
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.30
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	-0.15

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

